

## 自治医科大学紀要投稿規程

### I 投稿資格

本誌へ投稿できる者は、原則として、自治医科大学の教員、研究生、大学院生、卒業生、非常勤講師及び外国人大学院修了生とする。

### II 掲載順序採否及び発行時期

原稿の採否、掲載順序は原稿審査委員の意見に基づき、編集委員会で定める。発行時期は編集委員会が決める。

### III 著作権

本紀要に掲載された論文、抄録等の著作権は自治医科大学に帰属する。ただし、著作者が当該論文等を利用する場合には、本学の許諾を必要としない。

### IV 原稿の種類

投稿内容は、自治医科大学のあらゆる分野に関する総説、原著、症例報告、報告、その他とする。共著については、原則として、投稿有資格者を第一著者とする。

### V 原稿一般規程

A 用紙：1 和文原稿の場合は、A4版用紙を使用する。

2 欧文原稿は、A4用紙または国際版(216×280mm)を使用しダブルスペースとする。

3 提出原稿は、原文2部、コピーを1部とする。原稿内容を保存してあるフロッピーディスクもしくはCDを添えること。ワープロのシステム機種、ソフト名を明記すること。

4 本文が英文の場合には、Native Speaker等によるチェックを受けてから提出のこと。

B 要約、等：1 要約は、本文が和文の場合は第1頁目に和文で400字以内、最終頁目に欧文で300語以内を題、著者名の次に入れ、本文が欧文の場合は第1頁目に欧文で300語以内、最終頁目に和文で400字以内を題、著者名の次に入れること。

2 キーワードは要約のあとに括弧内に5語以内。

例(キーワード：アミラーゼ、ザイモグラム、遺伝的多型…)

(Key words : brain neoplasm, melatonin, tumor growth…)

3 ランニングタイトルをつけること。和文は40字以内、欧文は30語以内とする。

C 項目：I, II……; A, B……; 1, 2……; 1), 2)……; (1), (2)……の順に大項目より小項目へと表わす。

D 原稿：1 原則として、1篇につき、図、表、抄録を含めて、刷り上がり10ページ以内とする。これは400字詰原稿用紙46枚である。

2 欧文原稿ではダブルスペース、タイプ約20枚に相当する。

3 上記制限を超える場合、または、写真、特別な図版を必要とする場合は、投稿者より、実費を徴収することがある。

E 図表：1 必ず通し番号とタイトルをつけ、本文とは別に番号順に一括する。

2 図表の挿入箇所は、本文原稿の欄外に鉛筆でそれぞれの番号によって指示する。

3 挿画は高性能レーザープリンター、または黒インキで墨入れしたものを使用し、直接印刷可能なように整えること。

F 引用文献：1 本文中の引用文献は肩数字で入れること。本文の最後に引用順に著者名の前に番号をつけて一括し、著者名：題目。雑誌名 巻：始ページ-終ページ、発表西暦年号。の順に記載する。

単行本の場合は、著者名：題目。書名 巻（編者名）出版社名、発行西暦年号、pp 引用ページ。とする。

3人以上の共著の場合は、“他”“et al.”を用いる。

2 引用文献例

1) Capsi E, Arunachalam T and Nelson PA : The steric mode of the initial C-19 hydroxylation of androgens by human placental aromatase. J Am Chem Soc 105 : 16987-16989, 1983.

2) Hamsten A, Wimen B, DeFaire U et al. : Increased plasma levels of a rapid inhibitor of tissue plasminogen activator in young survivors of myocardial infraction. New Engl J Med 313 : 1557-1563, 1985.

3) Sigworth FG : Electronic design of the patch clamp. In : Singlechannel Recording, eds Sakmann B and Neher E, Plenum Press, 1983, pp 3-35.

4) 鶴田貴志夫, 石橋幸滋, 奥野正孝 他 : 自治医科大学卒業生のパソコン保有と医療情報ネットワークへの参加意思. 自治医大紀要 13 : 123-127, 1990.

5) 垣内史郎 : カルモデュリン結合蛋白質. カルモデュリン-Ca<sup>2+</sup>受容蛋白質 (日高弘義, 垣内史郎 編) 講談社サイエンティフィク, 1981, pp 54-63.

G 校 正 : 1 原則として、校正は著者が行う。

2 編集委員会で定められた期日までに返却する。もしなされない場合は、掲載できないことがある。

H 別 刷 30部は、投稿者に無料で贈呈し、それ以上の部数が必要な場合は、投稿者が実費負担する。

欧文誌名 Jichi Medical University Journal